

『点字数学記号解説暫定改定版』

第2刷から第3刷への変更点

2014年 10月 20日

日本点字委員会 点字科学記号専門委員会

以下の各点について修正いたしました。

用例中の「～する」は すべて「～□する」としました。



用例の行移しの行末のマスあけ表現を統一しました。

P8 L14 念のため追記しました。

[例] 

P14 下L6 点字版についての説明であるので、明示しました。

以下に、(1)～(8) に対応する数式の例をあげておく。

(点字版で、以下の[例]の  などで始まる数式に前置されている記号  については、第2部 4.1 参照。))



P18 L10 参照項目が抜けていたので、追記しました。

これらは、添字などの一部に用いられる。(第2部 5.3 参照)


P18 下L3 使用範囲が限定されている記号ですので、()を付けました。

() ( スラッシュ)

P19 L8 一つの記号に二つの用法を書いていましたが、類型を分けました。

 ≡ 恒等的に等しい
 ≡ 合同

P20 便宜を図るため、次の記号等を追記しました。

L12   $\sqrt{\quad}$ 平方根 $\sqrt[*]{\quad}$ 累乗根

  分数囲み記号

